

## EZ Controller

---

# バージョンアップマニュアル

---

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

What's **New**

# 1 バージョンアップマニュアル



G090209

新しいバージョンで追加になった新しい機能の紹介や、品質向上項目を、バージョンごとに記載しています。ご覧になりたいバージョンの「+」をクリックしてください。

---

■ Ver.2.2からVer.2.3について

◆ 機能追加

[👉「追加機能一覧」](#)

## 2 Ver.2.2からVer.2.3について

### 2.1 追加機能一覧

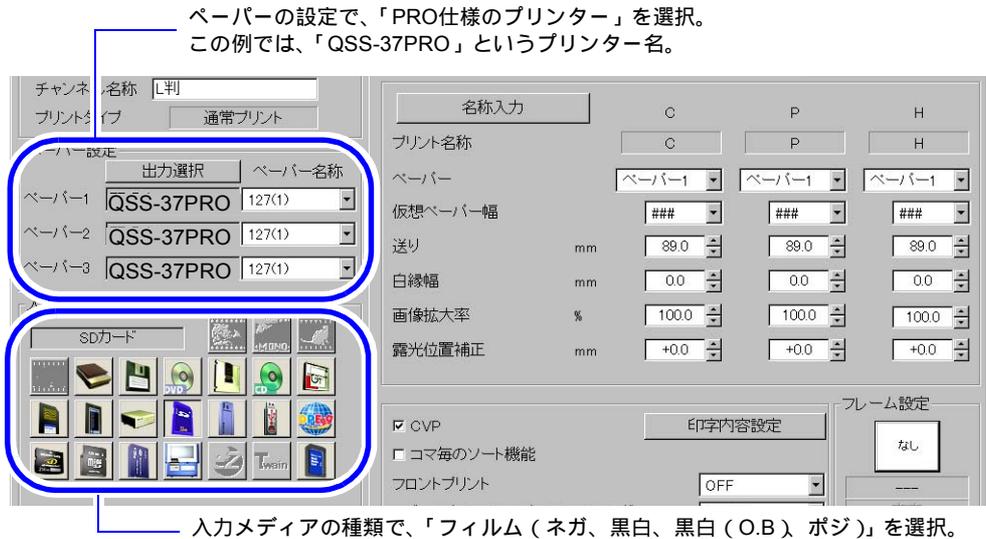
番号	項目
1	☞「2.1.1 PRO仕様のプリンターに対応しました。」
2	☞「2.1.2 記憶メディアに画像を保存するとき、「入力イメージ+プリントイメージ」の「メディア出力形式」で保存できるようになりました。」
3	☞「2.1.3「プリントチャンネル設定」画面で、インクジェットプリンタからプリントする場合の印刷方法（画質）を設定できるようになりました。」
4	☞「2.1.4 インデックスプリントにロゴデータを印字できるようになりました。」
5	☞「2.1.5「オーダー画面」の下部に、受け付け中のオーダーと登録済みのオーダーのオーダー情報（オーダーナンバー、プリント枚数など）が表示されるようになりました。」
6	☞「2.1.6「ジャッジ画面」で「1コマ拡大表示」を行ったとき、「1コマ拡大表示」を行った画像より前の画像のプリントを開始しないようになりました。（入力メディアがフィルム以外の場合のみ）」
7	☞「2.1.7「エディット」画面で証明写真の編集をするとき、プリント枠に中心線を表示できるようになりました。」
8	☞「2.1.8 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するときに、楕円形の画像はめ込み領域を指定できるようになりました。」
9	☞「2.1.9 フォーマット作成ソフトで作成したフォーマットのデータの保存、読み込みができるようになりました。」
10	☞「2.1.10 EZ Controllerがインストールされていないパソコンのフォーマット作成ソフトで作成したフォーマットデータをEZ Controllerに登録する場合、以前作成したフォーマットデータを削除せずに追加登録できるようになりました。」
11	☞「2.1.11 T15/LS連結ユニット（オプション）を装備している場合、自動スキャンできないプリントメニューを「オーダー予約画面」に表示するかしないかを設定できるようになりました。」
12	☞「2.1.12 EZ ControllerにNoritsu EZLab（オプション）を接続しているときでも、EZ Controller側でのメディア出力と、価格シートプリントができるようになりました。」
13	☞「2.1.13 スキャナーやプリンターの画面が表示されているときに、Switcherにもそれぞれの画面切り替え用アイコンが表示されるようになりました。」

#### 2.1.1 PRO仕様のプリンターに対応しました。

PRO仕様のプリンターとは、入力メディアの種類がフィルムの場合のオーダーをプリントできないプリンターのことです。

PRO仕様のプリンターを使用している環境で、以下の例のような、入力メディアの種類がフィルム、出力プリンターがPRO仕様という設定をしようとしたときには、お知らせメッセージが表示され、設定できません。

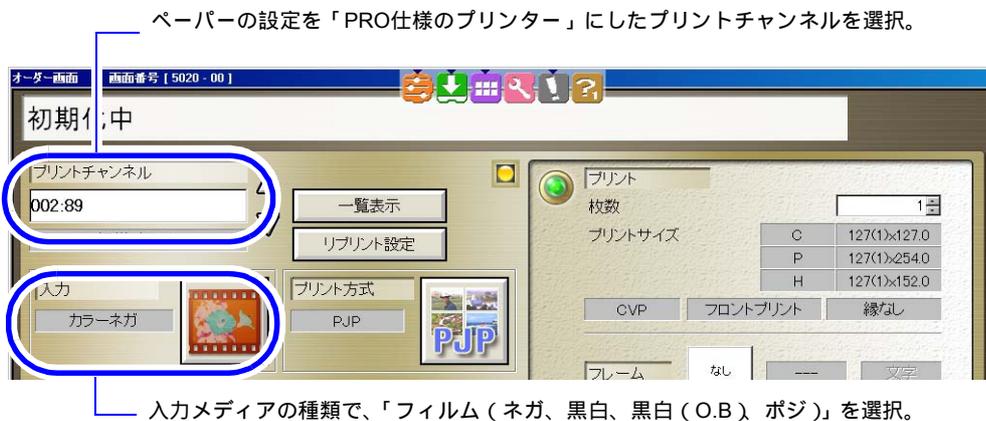
(例1)「プリントチャンネル設定」画面で、ペーパーの設定を「PRO仕様のプリンター」にし、入力メディアの種類を「フィルム」にしたとき



「OK」ボタンをクリックして、設定内容登録しようとする時、お知らせ「No.10316 スキャナーを設定できません」が表示されます。

S5103-00-UM00V230

(例2)「オーダー画面」で、ペーパーの設定を「PRO仕様のプリンター」にしたプリントチャンネルを選択している状態で、入力の種類をフィルムに変更しようとしたとき



入力メディアの種類を変更しようとする時、画面上部のメッセージ表示欄に、「スキャナーを設定できません」と表示されます。

S5020-00-UM01V230

### 2.1.2 記憶メディアに画像を保存するとき、「入力イメージ + プリントイメージ」の「メディア出力形式」で保存できるようになりました。

出力メディアサービスの設定時、「出力画像設定」タブで「メディア出力形式」を「入力イメージ」か「入力イメージ + プリントイメージ」かを選択できるようになりました。  
「入力イメージ + プリントイメージ」に設定すると、取り込んだ画像と、実際のプリント画像の両方のイメージの画像をメディアへ保存します。  
「プリントイメージサイズ」の設定で、プリントイメージで保存する場合の画像サイズを設定できます。

- 画像サイズの詳細については、👉「保存される画像データのサイズについて」参照  
プリントイメージの画像は、「PRIM」フォルダの中に保存されます。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック “管理ツール” “システム管理” “出力メディア” “出力画像設定”タブをクリック

(例)「出力画像設定」タブ



S5080-00-UM01V230

**重要**

- 「入力イメージ」でメディア保存したオーダーと、「入力イメージ + プリントイメージ」でメディア保存したオーダーを、同一のメディアに複数書き込みできません。
- フレーム付きのプリントをプリントイメージで保存した場合、フレームは保存されません。
- エディットモード使用のプリント、パッケージプリント、アルバムプリントはプリントイメージで保存できません。

プリントイメージで保存される画像データの仕様

プリントイメージで保存する場合、画像データが実際のプリントと同じ比率で保存されます。画像の補正やトリミングなどをした場合、補正や、トリミングがされた状態で保存されるので、リプリントを行う場合に便利です。

プリントイメージで記憶メディア等に保存される画像データには、次のような条件があります。

**重要**

- プリントイメージで保存ができるのは、出力メディアの種類がCD-R/RW、Bravo、HD（ハードディスク）のときのみです。
- プリントイメージには、フロントプリントのデータは保存されません。「プリントイメージ」の画像だけが保存されます。

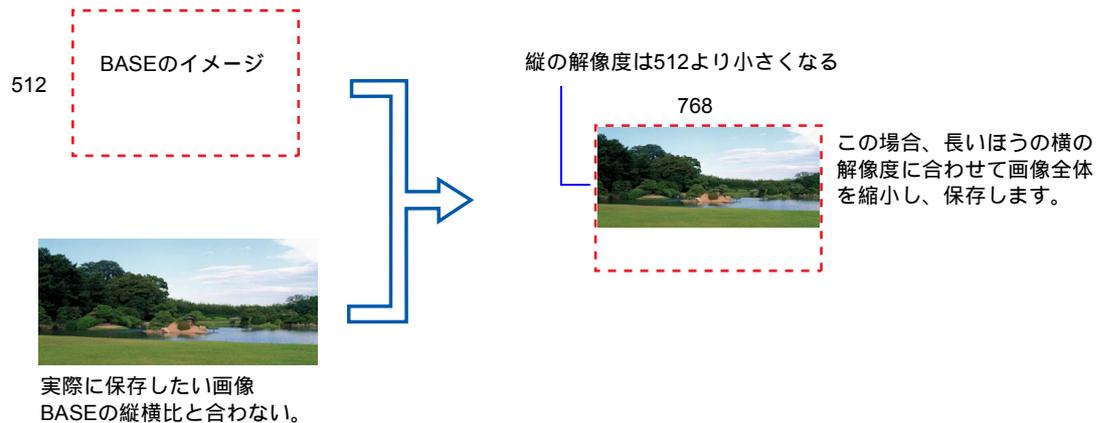
保存される画像データのサイズについて

画像データは、「プリントイメージサイズ」で設定したサイズの縦横長いほうの解像度を基準にして保存されます。

選択項目	画像サイズ
1/4BASE	256ピクセル×384ピクセル
BASE	512ピクセル×768ピクセル
4BASE	1024ピクセル×1536ピクセル
16BASE	2048ピクセル×3072ピクセル
-	プリントサイズと同じ

**参考**

- 保存される画像は、本製品の内部処理により縮小されるだけでなく、場合によっては拡大されます。例えば、135Fから記憶メディア等に保存する場合、4BASEまで縮小されますが、16BASEでは拡大されることもあります。

(例) BASEに設定した場合  
768

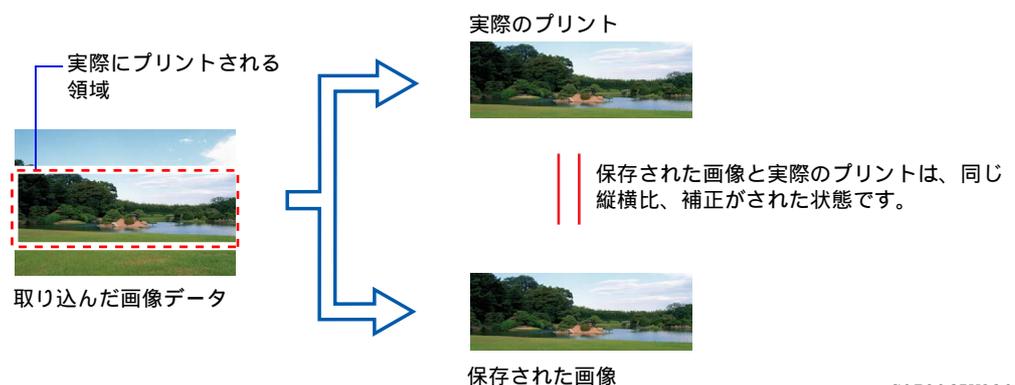
G079064V230

プリントイメージで保存される画像データの形(縦横比)について

画像データは、プリントと同じ縦横比で保存されます。

例えば、パノラマサイズでプリントしたとき、保存される画像データは、取り込んだ画像データの縦横比ではなく、パノラマサイズ(実際のプリントサイズ)の縦横比で保存されます。

## (例)

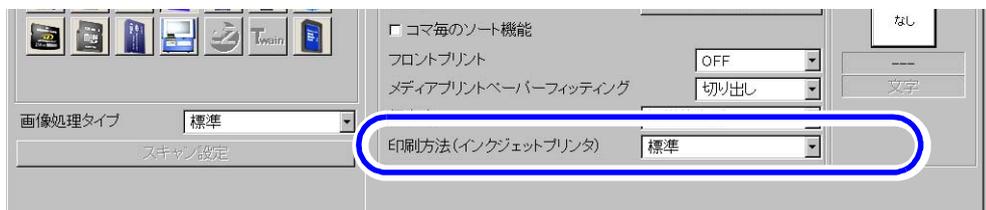


G079065V230

**2.1.3 「プリントチャンネル設定」画面で、インクジェットプリンタからプリントする場合の印刷方法(画質)を設定できるようになりました。**

M300/D701などのインクジェットプリンタからプリントする場合の印刷方法(画質)を設定します。

## (例)「プリントチャンネル設定」画面(「プリント設定」タブ)



S5103-00-UM00V230

項目	説明
標準	通常はこちらに設定します。
画質優先	標準よりも画質を優先しプリントをします。画質を優先してプリントを行うため、標準よりも処理に時間がかかります。

**2.1.4 インデックスプリントにロゴデータを印字できるようになりました。**

印字したいロゴデータを選択したり、お客様独自に作成されたロゴデータを新たに登録することができます。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック 「管理ツール」 「機能選択」 「機能選択」画面で「インデックス」タブをクリック

(例)「ロゴデータを使用する」



選択項目	内容
<input checked="" type="checkbox"/> (チェックあり)	インデックスプリントにロゴデータを印字します。
<input type="checkbox"/> (チェックなし)	インデックスプリントにロゴデータを印字しません。



重要

- ・ フォーマット作成ソフトで作成したフォーマットには、反映されません。

ロゴデータの選択手順

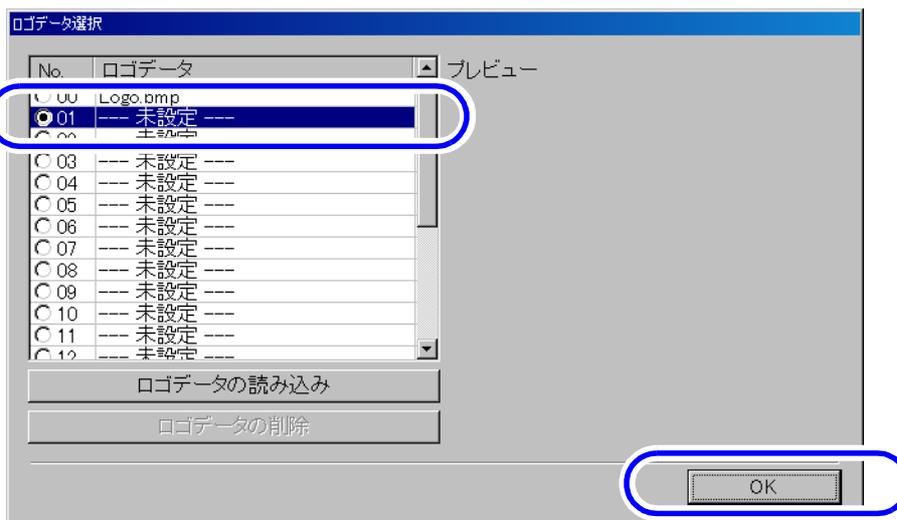
1. 「変更」ボタンをクリックします。

(例)「機能選択」画面(インデックス)タブ



「ロゴデータ選択」画面が表示されます。

2. 印字したいロゴデータの○(ラジオボタン)をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



選択したロゴデータが、「インデックス」タブ上に表示されます。

ロゴデータの登録方法

お客様独自でロゴデータを作成される場合は、以下の条件を満たすように作成してください。

- ・ 画像サイズの縦横比を1:3
- ・ 長辺の最大ピクセル数: 1000ピクセル

- ・ 保存形式を24bitのビットマップ (.bmp)

(例) ロゴデータ



G068291V230

1. 「変更」 ボタンをクリックします。

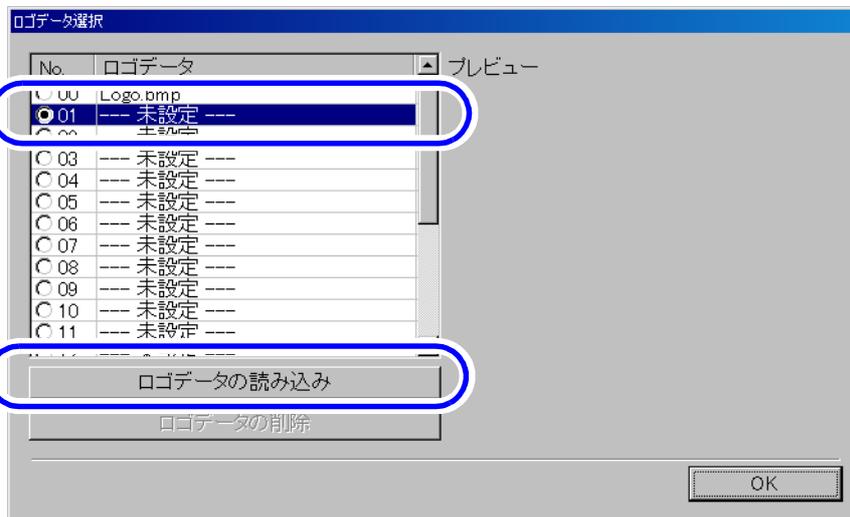
(例) 「機能選択」画面 (インデックス) タブ



「ロゴデータ選択」画面が表示されます。

2. 登録したいロゴデータの○(ラジオボタン)をクリックし、「ロゴデータの読み込み」ボタンをクリックします。

登録No.00には、あらかじめロゴデータが登録されています。このデータは、登録内容の変更や削除はできません。



S091192V230

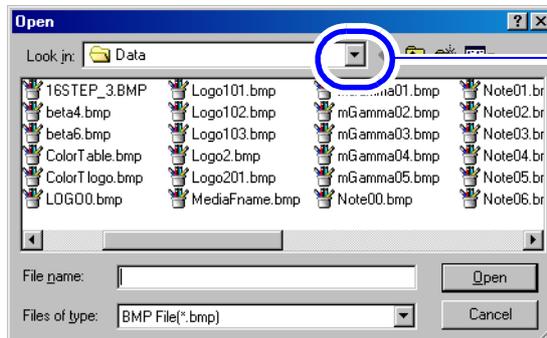
「ロゴデータの読み込みを開始します」が表示されます。

3. 「YES:OK」 ボタンをクリックします。

ロゴデータが登録されているファイルの一覧が表示されます。

4. ログデータの入っているフォルダを選択します。

(例) ファイルの一覧



ログデータの入っているフォルダ  
を選択します。

G050619V230

5. ログファイルを選択し、「Open」ボタンをクリックします。

ログデータの読み込みが開始されます。  
終了すると、「終了しました」が表示されます。

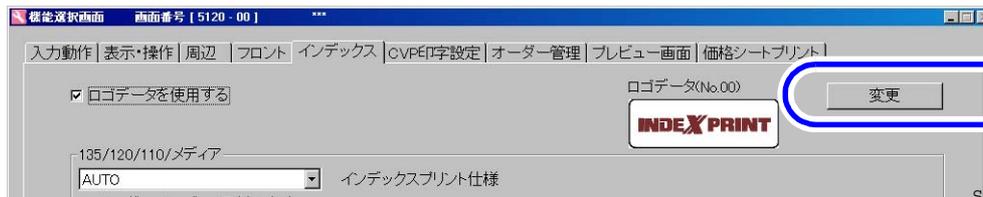
6. 「YES:終了」ボタンをクリックします。

新しくログデータが設定されます。  
以上で、新しいログデータの読み込みは終わりです。

### ログデータの削除

1. 「変更」ボタンをクリックします。

(例) 「機能選択」画面 (インデックス) タブ

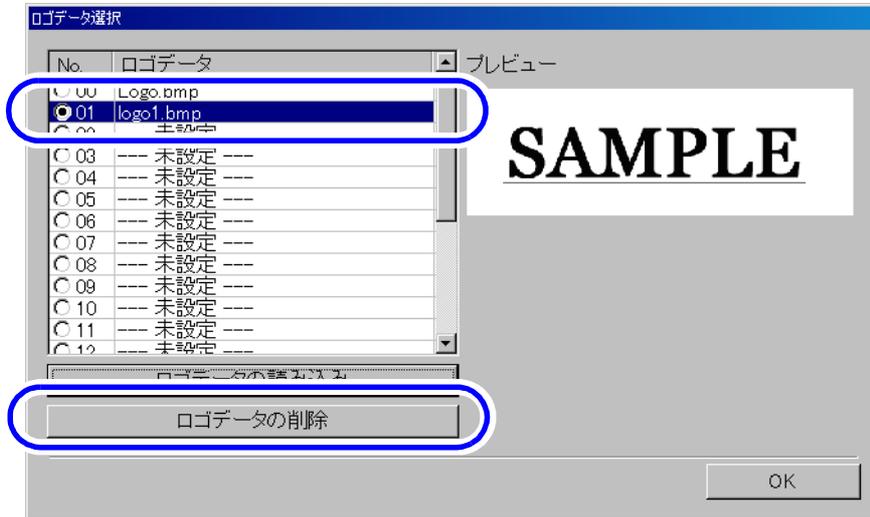


SS120-00-UM03V230

「ログデータ選択」画面が表示されます。

2. 削除したいロゴデータの○(ラジオボタン)をクリックし、「ロゴデータの削除」ボタンをクリックします。

登録No.00には、あらかじめロゴデータが登録されています。このデータは、登録内容の変更や削除はできません。



S091193V230

以上で、ロゴデータの削除は終わりです。

- 2.1.5 「オーダー画面」の下部に、受け付け中のオーダーと登録済みのオーダーのオーダー情報（オーダーナンバー、プリント枚数など）が表示されるようになりました。

(例)「オーダー画面(イージーオペレーションの場合)」



S5021-00-UM04V230



G091194V230

以下の表の番号は、画面中の番号に対応しています。

番号	項目	説明
1	オーダーナンバー	現在のオーダーナンバー（9桁）が表示されます。そのオーダーの登録処理が開始されると赤色になり、登録処理が終了すると黒色に戻ります。

番号	項目	説明
2	オーダー状態表示	<p>オーダーの登録が終了した一番最近のオーダーの情報が表示されます。左から順に、「オーダーナンバー」、「Cサイズのプリント枚数」、「Pサイズのプリント枚数」、「Hサイズのプリント枚数」が表示されます。</p> <p><b>参考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリント枚数が10000枚を越えると、「####」と表示されます。</li> <li>エディットモードからのプリントやパッケージプリントなど、C、P、Hのサイズの区別がないオーダーの場合は、すべてCサイズのプリントしてカウントされます。</li> <li>インデックスプリント、ラベルインデックスプリント、価格シートプリント、テスト焼きプリントはカウントしません。</li> </ul>
3	プリント終了枚数/プリント指示枚数の表示	現在のオーダーの「プリントが終了した枚数 / プリントする指示をした枚数」が表示されます。

### 2.1.6 「ジャッジ画面」で「1コマ拡大表示」を行ったとき、「1コマ拡大表示」を行った画像より前の画像のプリントを開始しないようになりました。(入力メディアがフィルム以外の場合のみ)

入力メディアがフィルム以外の場合は、「ジャッジ画面」で2コマ目以降の画像を「1コマ拡大表示」しても、「1コマ拡大表示」した画像より前の画像のプリントを開始しないようになりました。2コマ目以降の画像を「1コマ拡大表示」した後も、「1コマ拡大表示」した画像より前の画像の補正などを行うことができます。

(例)「ジャッジ画面」

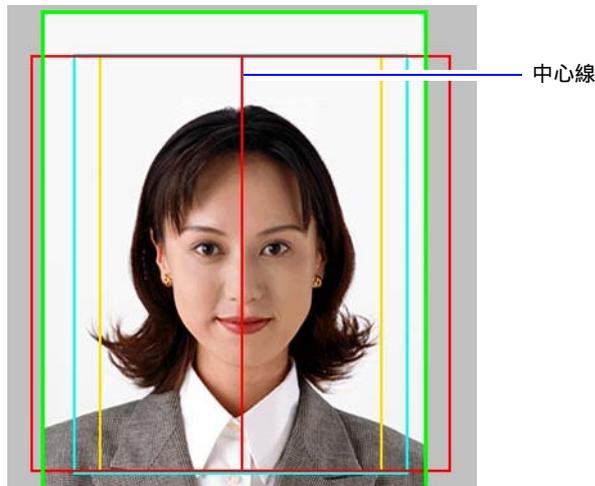


「3」の画像を「1コマ拡大表示」した後も、「1」や「2」の画像の補正などを行うことができます。

S5041-00-UM01V230

## 2.1.7 「エディット」画面で証明写真の編集をするとき、プリント枠に中心線を表示できるようにになりました。

(例)「エディット」画面

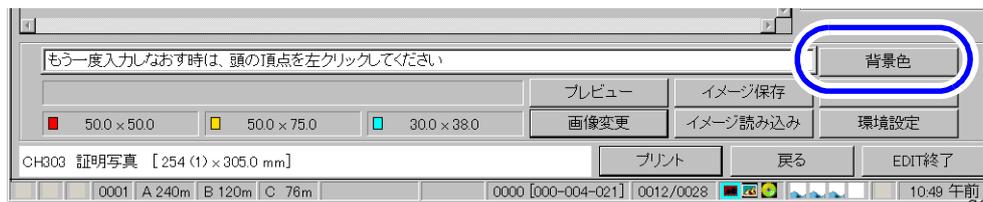


G090123V230

### 設定方法

1. 「背景色」ボタンをクリックします。

(例)「エディット」画面

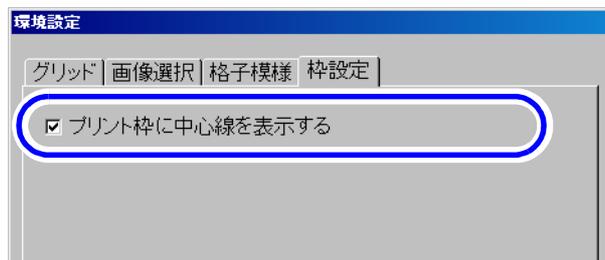


S0300-00-UM84V230

「背景色」画面が表示されます。

2. 「枠設定」タブをクリックし、「プリント枠に中心線を表示する」を  (チェックあり) にします。

(例)「環境設定」画面



S0300-00-UM160V230

3. 「設定」ボタンをクリックします。

以上で作業は終了です。

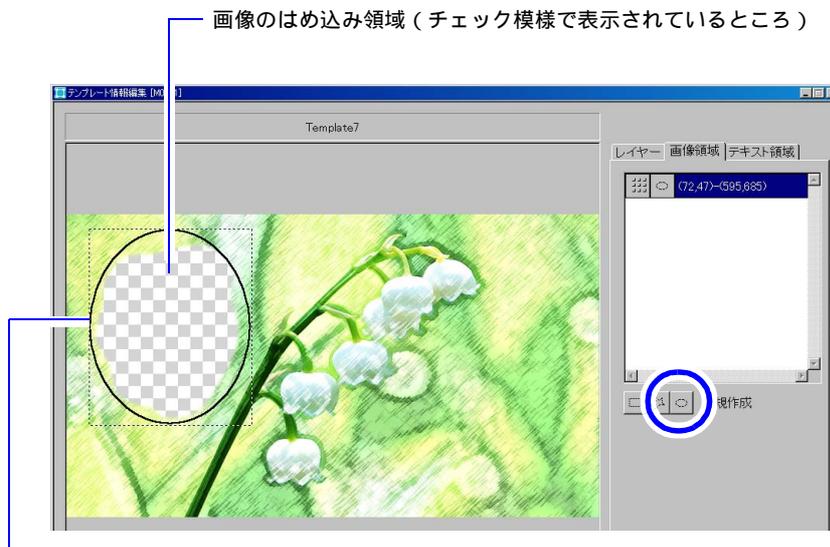
## 2.1.8 フォーマット作成ソフトでテンプレートのフォーマットを作成するときに、楕円形の画像はめ込み領域を指定できるようになりました。

画像のはめ込み領域を楕円形で囲みたいときは、「テンプレート情報編集」画面の「画像領域」タブの楕円形のボタンをクリックします。

ドラッグすると、楕円形の画像はめ込み領域を指定できます。

挿入した画像が切れてしまわないように、画像のはめ込み領域（チェック模様で表示されているところ）よりも少し大きめに指定してください。

（例）「テンプレート情報編集」画面



画像のはめ込み領域よりも少し大きめに領域を指定します。（黒枠部）  
 画像は、黒枠で表示されている大きさに挿入されます。

S091185V230

## 2.1.9 フォーマット作成ソフトで作成したフォーマットのデータの保存、読み込みができるようになりました。

### 重要

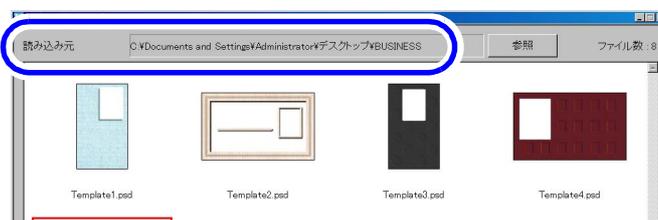
- EZ Controllerの保存機能では、フォーマット作成ソフトで作成した各フォーマットデータを保存することができません。以下の手順で、フォーマット作成ソフトで作成した各フォーマットデータを保存、または読み込みを行ってください。

### 保存されるフォーマットデータについて

#### ■ テンプレートの場合

「テンプレート選択」画面で、「読み込み元」に設定されているフォルダ内にあるすべてのフォーマットデータと元データ（PSDファイル）が保存されます。

（例）「テンプレート選択」画面

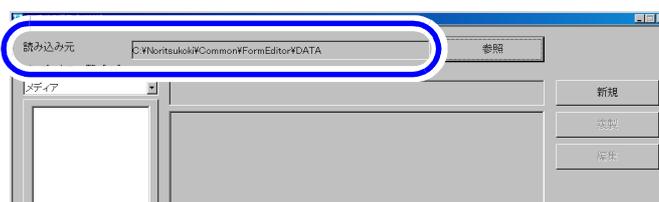


S089710V230

#### ■ インデックス、パッケージ、マルチプリント、価格シートプリントの場合

各フォーマットの編集画面の「読み込み元」に設定されているフォルダ内にあるすべてのフォーマットデータが保存されます。

（例）「インデックス編集」画面



S089712V230

## フォーマットの保存手順

1. データを保存するための記憶メディアを準備します。

2. 「メニュー」画面で「設定」ボタンをクリックします。

(例)「メニュー」画面

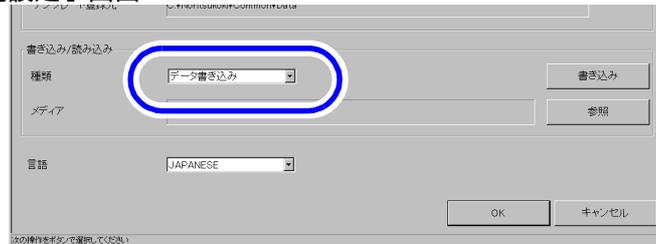


S089709V230

「環境設定」画面が表示されます。

3. 「データ書き込み」を選択します。

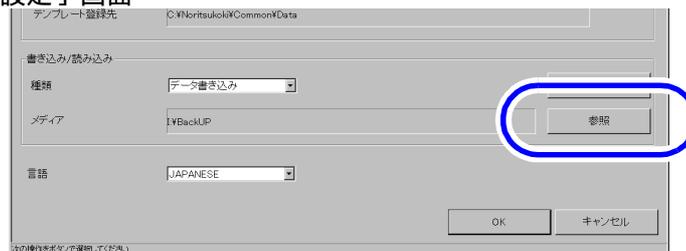
(例)「環境設定」画面



S089786V230

4. 「参照」ボタンをクリックし、データを保存する記憶メディアのドライブ、またはフォルダを選択します。

(例)「環境設定」画面

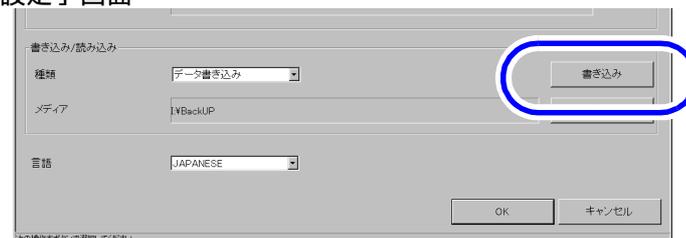


S089786V230

フォルダ選択画面が表示されるので、データを保存する記憶メディアのドライブ、またはフォルダを選択してください。

5. 「書き込み」ボタンをクリックします。

(例)「環境設定」画面



S089786V230

お知らせ「No.10534」が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。データの保存がはじまります。

データの保存が終わると、お知らせ「No.10535」が表示されます。

6. お知らせ画面で、「OK」ボタンをクリックします。

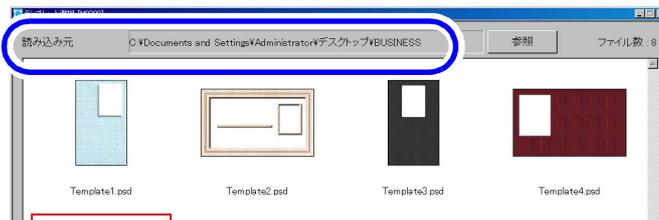
指定した保存先に、「Index」「MultiPrint」「Package」「Template」の4つのフォルダが作成され、各フォーマットデータが分かれて保存されます。  
以上で、各フォーマットデータの保存作業は終わりです。

読み込んだフォーマットデータの保存先について

■ テンプレートの場合

「テンプレート選択」画面で、「読み込み元」に設定されているフォルダ内に読み込んだフォーマットデータが保存されます。

(例)「テンプレート選択」画面

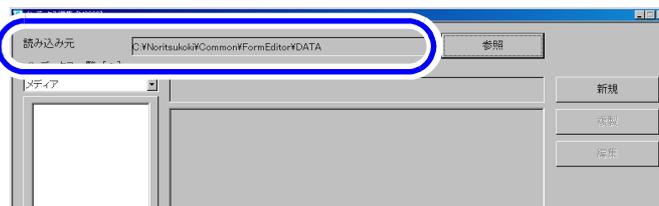


S089710V230

■ インデックス、パッケージ、マルチプリント、価格シートプリントの場合

各フォーマットの編集画面の「読み込み元」に設定されているフォルダ内に読み込んだフォーマットデータが保存されます。

(例)「インデックス編集」画面



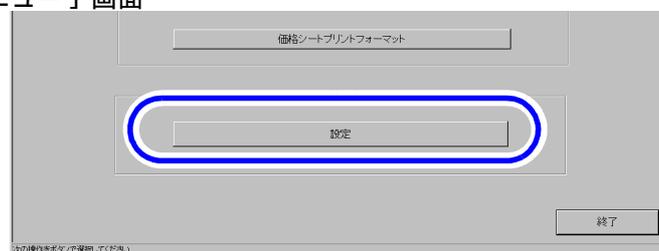
S089712V230

フォーマットの読み込み手順

1. 各フォーマットデータを保存した記憶メディアを準備します。

2. 「メニュー」画面で「設定」ボタンをクリックします。

(例)「メニュー」画面

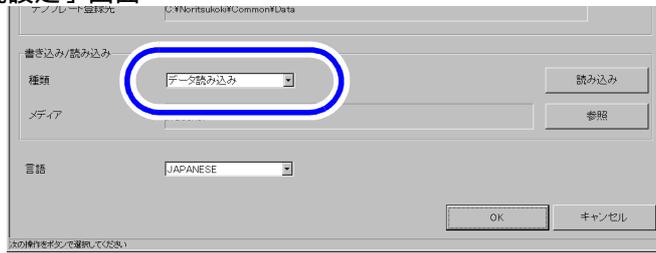


S089709V230

「環境設定」画面が表示されます。

### 3. 「データ読み込み」を選択します。

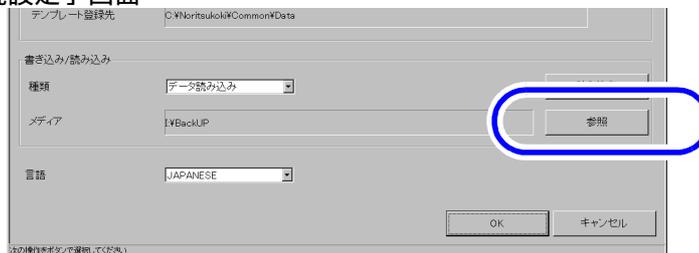
(例) 「環境設定」画面



S091182V230

### 4. 「参照」ボタンをクリックし、データが保存されている記憶メディアのドライブ、またはフォルダを選択します。

(例) 「環境設定」画面



S091182V230

フォルダ選択画面が表示されるので、データが保存されている記憶メディアのドライブ、またはフォルダを選択してください。

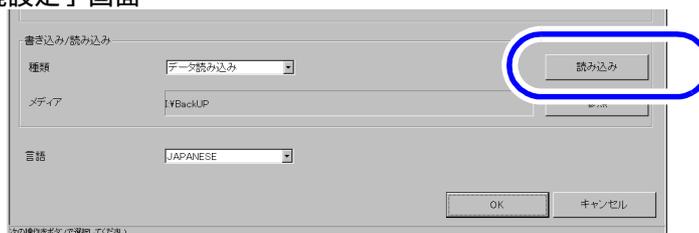


**重要**

- データの書き込み時に指定した記憶メディアのドライブ、またはフォルダ（「Index」「MultiPrint」「Package」「Template」のフォルダの上のドライブ、またはフォルダ）を選択してください。

### 5. 「読み込み」ボタンをクリックします。

(例) 「環境設定」画面



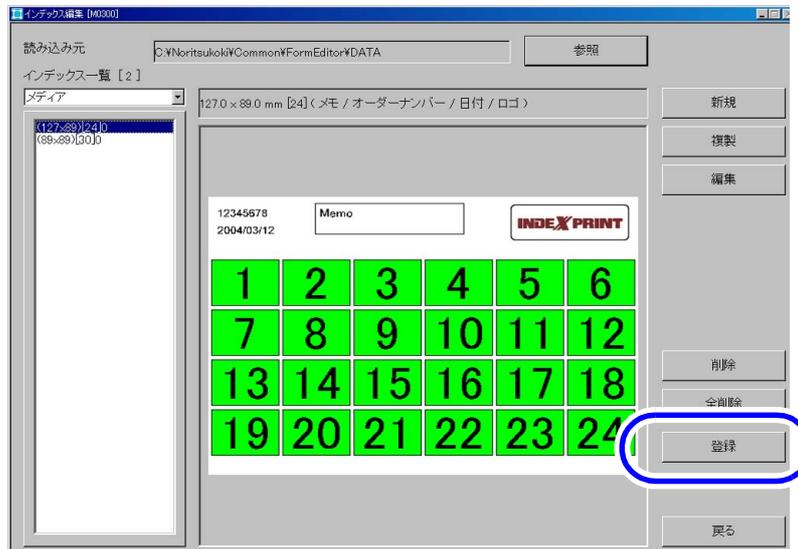
S091182V230

お知らせ「No.10534」が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。「読み込み種類選択」画面が表示されます。



3. EZ Controller側のフォーマット作成ソフトの各フォーマットの編集画面で「登録」ボタンをクリックします。

(例)「インデックス編集」画面(インデックスフォーマットの場合)



S089753V230

お知らせ「No.10533」が表示されます。

4. お知らせ画面で、「OK」ボタンをクリックします。

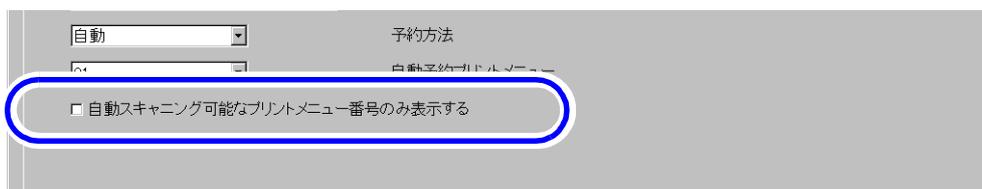
作成したすべてのフォーマットが登録され、EZ Controllerから選択できるようになります。

### 2.1.11 T15/LS連結ユニット(オプション)を装備している場合、自動スキャンできないプリントメニューを「オーダー予約画面」に表示するかしないかを設定できるようになりました。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック “管理ツール” “機能選択” “ワンパス処理” タブをクリック

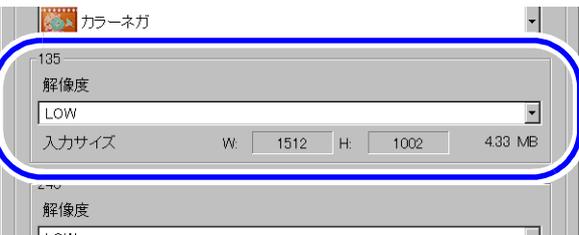
「機能選択」画面の「ワンパス処理」タブ



S5120-00-UM12

#### 重要

- この設定は、「オーダー画面(イージーオペレーション)」使用時のみ、表示されます。

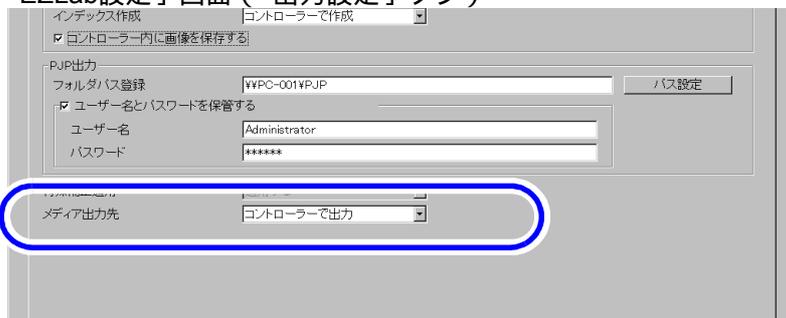
選択項目	内容
<input type="checkbox"/> (チェックなし)	<p>自動スキャンできないプリントメニューも「オーダー予約画面」に表示します。</p> <p>自動スキャンできないプリントメニューとは、以下の条件を満たす場合です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>LS-600/1100の「スキャン設定」画面において、135フィルムの「解像度」設定が「MIDDLE」または「HIGH」の場合</li> </ul> <p>(例)「スキャン設定」画面</p> 
<input checked="" type="checkbox"/> (チェックあり)	<p>自動スキャンできないプリントメニューは、「オーダー予約画面」に表示しません。</p> <p>また、「プリントメニュー設定」画面では、プリントメニュー内の文字が赤色の斜体になります。</p> <p>(例)「プリントメニュー設定」画面</p> 

## 2.1.12 EZ ControllerにNoritsu EZLab (オプション) を接続しているときでも、EZ Controller側でのメディア出力と、価格シートプリントができるようになりました。

### EZ Controller側でのメディア出力方法

1. 「EZLab設定」画面で、「メディア出力先」の設定を「コントローラーで出力」を選択します。

(例)「EZLab設定」画面(「出力設定」タブ)



S5127-00-UM03V230

2. 出力メディアサービスの設定をします。

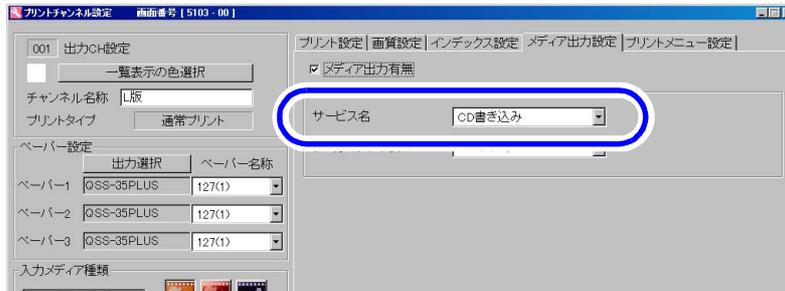
- ・ 設定方法については、「取扱説明書」の「出力メディアサービスの登録(出力メディア)」参照

### 3. 「プリントチャンネル設定」画面で、手順 2で設定した出力メディアサービスを設定します。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック “管理ツール” “プリントチャンネル”  
「プリントチャンネル選択」画面でプリントチャンネルを選択し、「設定」ボタンをクリック “メディア出力設定”タブを選択

(例)「プリントチャンネル設定」画面(「メディア出力設定」タブ)



S5103-00-UM03V230

### 4. メディア出力をします。

・ 詳細については、「Noritsu EZLab」の「お使いになる前に」の「プリント、画像保存の流れ」参照  
以上で、EZ Controller側でのメディア出力は終了です。

#### 価格シートプリントの作成方法

・ 詳細については、「取扱説明書」の「価格シートプリントを作成する」を参照してください。

#### 2.1.13 スキャナーやプリンターの画面が表示されているときに、Switcherにもそれぞれの画面切り替え用アイコンが表示されるようになりました。

スキャナー画面切り替え用 アイコン	プリンター画面切り替え用 アイコン
	